

平成30年5月24日に文教福祉委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

調査事項

● 総社小学校改築工事の進捗状況について ●

～内容～

総社小学校改築工事の進捗状況について、今後のスケジュール等を調査するもの

～質疑～

問：施設の特徴で地域室や防災倉庫等を設置し、地域との連携や地域防災の役割を担う学校ということだが、具体的な内容は何か。

答：地域防災の拠点ということで地域室については、新校舎1階の南西側に設けP.T.Aや地域の方が気軽に学校の中で話し合い等ができるような部屋を設ける予定している。防災倉庫等を活用した地域防災ということでは、体育館に800人、運動場に600人、合計1,400人程度の避難時の収容を賄うための備蓄倉庫や校舎の2階に36トンの受水槽を設け、約4,000人が3日間の水を確保できるように考えている。また、かまどベンチや非常用の便槽も設置する予定である。

問：職員室を広げるということだが、同じ場所へ広げるのか。

答：1階の職員室を、ガラスで間仕切られた隣接する校長室の部分を職員室として使用できるように広げるものの。なお、校長室は2階に移動するよう考えている。

問：工事車両が入ってくるが、児童の通学や近隣に渋滞が起こらないように、どのような対策を考えているのか。

答：子どもたちが登校する時間帯は避けて工事車両を入れるようにしている。また国道180号からの進入を1カ所としガードマンを付けて、子どもの安全・安心な通学、登校に配慮している。

● 新学校給食調理場建設の進捗状況について ●

～内容～

新学校給食調理場建設の進捗状況について、今後のスケジュール等を調査するもの

～質疑～

問：チュッピーの絵柄を外壁に描く理由は何か。

答：新しい給食センターの基本的な部分となる食育の推進をするため、さらに地域の方にも知っていただき、将来ずっと愛される施設を目指して、子育て王国そうじゃのキャラクターのデザインを描くこととした。

問：絵柄は、外壁にどのように載せるのか。

答：ラッピングによる方法を考えている。

問：地産地消推進のための保冷庫及び下処理室を整備とあるが、今は地・食べを通して野菜提供ということだが、地元が組織等を作つて、それなりの野菜を提供できることがあれば、直にここに持つて行ってもいいのか。

答：地元の方が組織され、それなりの量で、品質のそろった野菜を提供していただければ、納入業者へ加わっていただき直接仕入れもしていきたいと考えている。

問：平成32年3月に、現行の東、西学校給食共同調理場の2施設を解体とあるが、何か利用することはできないのか。

答：この事業は、合併特例債を活用した事業で新しい調理場を完成し、現行の2施設を解体するまでが一つの事業である。また、2施設とも、かなり老朽化が進んでいるため利活用等は非常に難しい困難な状況である。

● 新認定こども園建設の進捗状況について ●

～内容～

新認定こども園建設の進捗状況について、今後のスケジュール等を調査するもの

～質疑～

問：保育園部分と幼稚園部分が一緒になるということで、どのようなことを配慮して設計したのか。

答：幼稚部、保育部が一緒にいられる交流スペースや部屋を確保している。ランチルームは他年齢の子が一緒にいられるように工夫して設計をしている。

問：井尻野幼稚園の解体の跡地は何か考えているのか。

答：井尻野幼稚園の跡地については、地元の方やPTAの方等と協議して検討していく。

当局からの報告事項

● 保育所入所状況・今後の見通しについて ●

～内容～

総社市では平成30年4月1日で待機児童はゼロになったが、今後入園希望者数が増加していくことが予測されるので、保育士確保策の実施、幼稚園の預かり保育の更なる充実、新認定こども園の整備などの取組について報告を受けました。